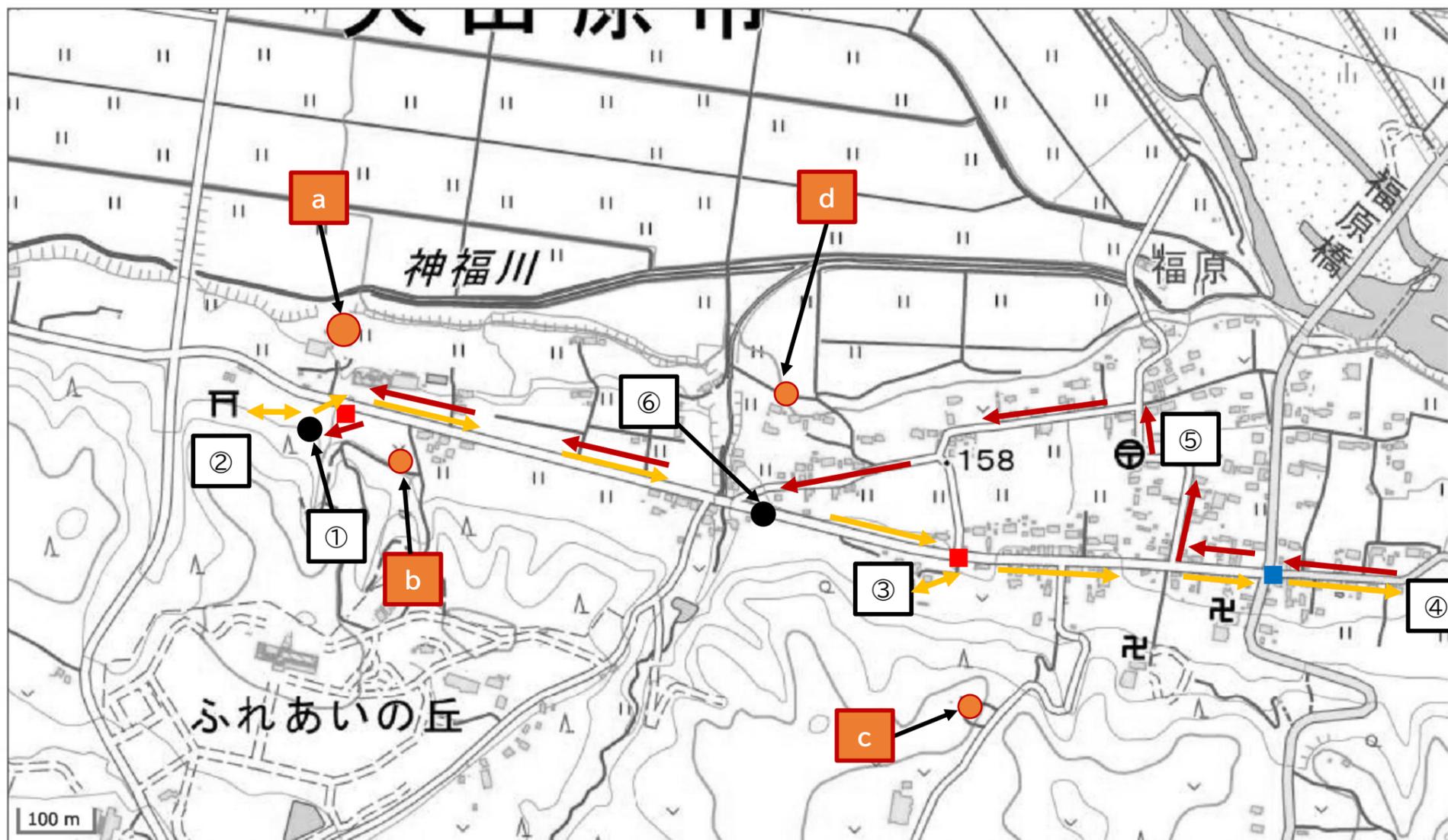
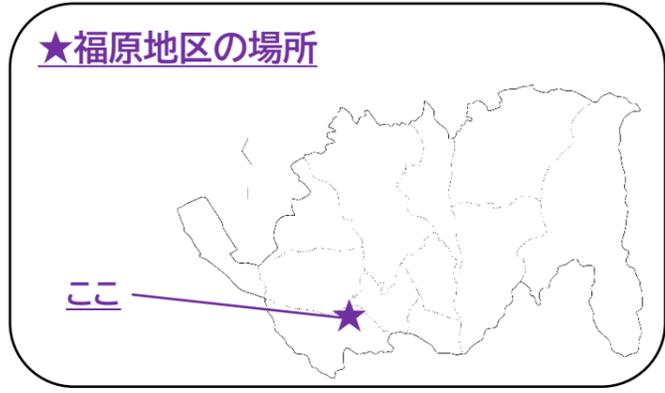


◆史跡ウォーク ～福原コース 那須家ゆかりの地をめぐる～



① **福原八幡宮**
 那須与一をはじめとする那須家も崇敬した古社で、**菅田別命**を祭神としています。本殿は寛政2(1790)年に那須資明が修復したもので、市指定文化財(建造物)となっています。

② **銅金橋**
 福原八幡宮馬場の端にあったという橋で、名前の由来はかつて橋の擬宝珠が金銅の金具で飾られていたことにちなむとも、福原から打越に通じる一番坂道の楽な所(=導木坂)にちなむともいいます。

③ **玄性寺**
 与一や那須家ともゆかりの深い曹洞宗の寺院です。境内には那須家墓碑(市指定史跡)や矢剪石、稲積稲荷があります。かつてこの場所に陣屋がありました。

④ **千手院跡/聖観世音菩薩像**
 千手院は天台宗の寺院で、那須資弥の墓所として創建されましたが、養寿院(上野の寛永寺の子院)に改葬されたため廃寺になったといわれています。境内跡には、観音堂と那須資弥の没年と戒名を刻んだ聖観世音菩薩があります。

⑤ **八坂神社**
 田宿地区で管理している神社で、旧黒羽道中沿いにあります。江戸時代に描かれた「那須郡福原村絵図」にも、ほぼ同じ場所に八坂神社(絵図では「天王社」)が記されています。

⑥ **ポケットパーク**
 休憩スポット。「那須郡福原村絵図」や福原地区の見どころを紹介する案内板もあります。

a **金剛寿院**
 室町時代に那須家の祈願寺として開かれた真言宗智山派の古刹です。住職は、戦国時代には那須家と佐竹家の取次(仲介役)も務めたほか、明治時代の神仏分離まで福原八幡宮の別当も兼務しました。

b **境界石「佐久山町有林」**
 佐久山町は昭和29(1954)年に大田原市に合併されましたが、現在も旧福原小学校の南側(砂利駐車場のすぐ南側の散策路沿い)には「佐久山町有林」と刻まれた境界石があります。

c **愛宕山(汗馬山)/那須與一之碑**
 福原地区の南側にある山です。馬が汗をかくほど与一が訓練をしたということから、汗馬山とも呼ばれています。山頂には愛宕神社があり、境内には与一や那須家を讃える「那須與一之碑」があります。

d **院口の清水**
 福原地区の北側にある湧水点です。与一が歩けないほどの重病となった際、領民がこの清水を使って米をといて粥にして食べさせ病氣平癒を願った、という逸話があります。

※本資料は、国土地理院の地理院地図(タイル)に史跡ウォークに関わる情報を追加し作成しました。(URL……<https://maps.gsi.go.jp>)

◆史跡ウォーク ～福原コース 那須家ゆかりの里をめぐる～

★基本データ

1. 距離数 約3.5km
2. 所要時間 約90分
3. みどころ 江戸時代から使われている道を歩き、那須家ゆかりの寺社をめぐる。
江戸時代や那須家のなごりをたどるコース。
4. ルート

スタート

八幡宮前停留所(大田原市デマンド交通 親園・佐久山線)

↓約0.1km

↓

① 福原八幡宮

↓[ばんば通り(かつての福原八幡宮の馬場)を東に歩きます]

↓約0.6km

↓

② 銅金橋

↓約0.5km

↓

③ 玄性寺(福原陣屋跡)/矢剪石/那須氏墓碑

↓[江戸時代に陣屋から東へ延びていた道を歩きます]

↓約0.7km

↓

④ 千手院跡

↓[一部、黒羽藩が参勤交代に使った道(黒羽道中)を歩きます]

↓約0.5km

↓

⑤ 八坂神社

↓[一部、黒羽道中などの江戸時代から使われている道を歩きます]

↓約0.5km

↓

⑥ ポケットパーク[ちょっとひと休み。歴史を紹介するパネルもあります]

↓約0.6km

↓

ゴール

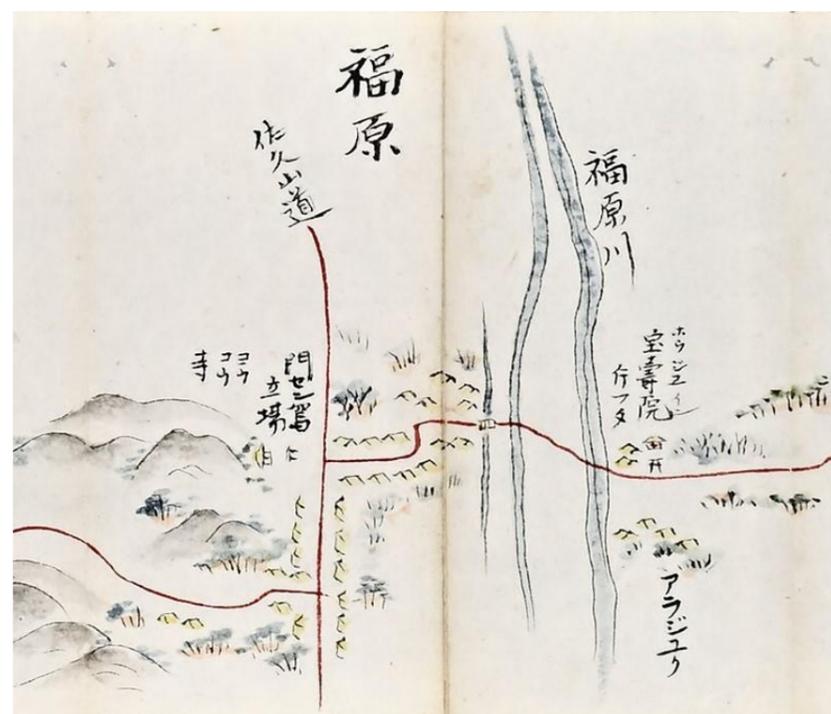
八幡宮前停留所(大田原市デマンド交通 親園・佐久山線)

福原地区へのアクセス

🚌 大田原市デマンド交通のご案内

- ・福原地区へお越しの際は、大田原市デマンド交通「らくらく与一号」をご利用ください。
- ・詳細は、下記の市ホームページからご確認ください。

<https://www.city.ohtawara.tochigi.jp/docs/2023021700023/>



▲「黒羽道中図画」(大田原市黒羽芭蕉の館所蔵)より福原周辺



▲福原八幡宮



▲千手院跡(観音堂)

⚠️ 注意事項

- ・見学の際は、許可なく私有地に立ち入らないでください。
- ・一部、歩道が無い箇所があります。通行の際は、車道に広がらないようご注意ください。
- ・横断歩道の無い場所での斜め横断も、危険ですのでおやめください。
- ・千社札は貼らないでください。